

## 令和5年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	みとも ひとし		
氏名	三友 仁志		
所属・役職	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授		
活動拠点			
略歴	<p>神奈川県生まれ。専修大学教授、早稲田大学大学院国際情報通信研究科教授、Stockholm School of Economics 客員教授等を経て、現職。博士（工学）。早稲田大学デジタル・ソサエティ研究所長。公益財団法人情報通信学会会長。APPLIC ICT 利活用地域イノベーション委員会委員長。情報通信行政・郵政行政審議会委員。</p> <p>International Telecommunications Society 副会長。</p>		
地域情報化の専門分野・技術	<p>離島や中山間地などの条件不利地域における情報通信基盤の維持と利活用 ICT による地域支援および政策立案 ICT による教育支援 国際連携や交流の推進</p>		
専門分野	デジタルデバイド対策 防災 教育情報化／情報教育 テレワーク		
自治体向けメッセージ	サステイナブルからリジェネラティブへ、地域の課題解決から地域の新しい価値の創生へ、地域のポテンシャルを高めるために、ICT を効果的に活用する方策をとともに考えたいと思います。		
関連サイト			
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	ブロードバンドゼロ地域解消に向けた総務省および APPLIC における各種検討会議。地域における ICT 利活用に関する総務省各種会議。地域情報化に関する APPLIC 委員会。総務省ユニバーサルサービス政策委員会。総務省デジタル変革時代の電波政策懇談会。総務省ブロードバンド基盤の在り方に関する研究会、デジタル時代における放送制度の在り方検討会。総合政策委員会、内閣府 デジタル田園都市国家構想推進交付金評価委員ほか	
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	クラウドを活用した校務支援システムの社会実装（沖縄県宮古島市） 総務省フューチャースクール実証事業（沖縄県宮古島市下地中学校） ほか 地域情報化アドバイザー 宮古島市エコ・テレワーク推進事業	